

『第37回県民みどりの祭典』

日 時 令和5年4月29日（土・祝）
10:30～14:30
場 所 石川県森林公園 緑化の広場
（津幡町鳥越）
主 催 石川県

1 趣 旨

緑化活動を通じた健全な青少年の育成や県民全体で支える森林づくりの推進を図るため、国が定める「みどりの月間」にあわせ、本県における県民参加の森づくりの中心的行事として、県民みどりの祭典を開催する。

2 協 賛

石川県森林組合連合会、石川県緑の少年団連盟、(公財)石川県緑化推進委員会、石川県林業研究グループ連絡協議会、(公財)石川県林業公社、石川森林管理署、(公社)石川県木材産業振興協会、(公社)石川の森づくり推進協会、石川フォレストサポーター会、おんぼらーとアルプホルン金沢、金沢森林組合、河北潟ゆうきの里、河北郡林業研究会、森林公園地域振興会、森林公園地域振興会・金沢森林組合エコグループ、津幡町、津幡町茶道連盟(五十音順)

3 参 加 者

一般県民、緑の少年団、関係団体 約2,000名

4 行 事

(1) 式 典 (11:30～12:00)

- ・いしかわ森林環境功労者表彰【知事表彰】
- ・国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール特選表彰
【石川県緑化推進委員会理事長表彰】
- ・緑の少年団活動発表
- ・緑化苗木無料配布
- ・ミス日本みどりの大使演奏
など

(2) 催しもの (10:30～14:30)

ステージ

- ・アルプホルン演奏会
- ・石川の森と木！ゲーム大会 など

フィールド

- ・国土緑化運動・育樹運動ポスター原画作品の展示
- ・緑化苗配布（ゴーヤ等）
- ・間伐材と竹で遊ぼう
- ・しいたけ植菌体験
- ・もりもり鍋 など

ブース

- ・緑の募金
- ・バードコール作り
- ・河北潟ゆうきの里（堆肥等販売）
- ・野点（のだて）
- ・木製キーホルダー作り
- ・手作り木工作
- ・木育体験コーナー
- ・いしかわ森林環境税取組紹介
- ・トキ放鳥のPR など

(注) 行事内容については、一部変更することがあります。

【問い合わせ先】

石川県森林管理課森林企画G

TEL 076-225-1642 担当：高橋、小石

令和5年度いしかわ森林環境功労者表彰の概要

1 目的

「いしかわ森林環境基金条例」の基本理念に合致する諸活動に率先して取り組み、森林環境の保全に対する貢献が顕著であり、他の模範となる者を表彰することにより、自発的な森づくり活動の推進に資することを目的とする。

2 表彰の対象

県内での下記の活動において、森林環境の保全に貢献のあった個人、学校、NPOおよび地域住民で組織する団体ならびに企業

(対象となる主な活動)

- ・自主的な森づくり活動
- ・森林の多面的な利活用
- ・学校林活動や地域等での森林環境教育の推進活動

3 表彰対象者

株式会社 丸中組
能登島自然の里ながさき
株式会社石川コンピュータ・センター
能美市立和気（わけ）小学校

4 表彰方法

「第37回県民みどりの祭典」式典において、表彰を行う
4月29日（土・祝） 11：30～

■令和5年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール

石川県審査特選作品一覧

【小学校の部】 応募数 19 点

- ① 七尾市立朝日小学校 6年 塚林 快斗 (ツカバヤシ カイト)
(現 七尾中学校 1年)
- ② 能美市立浜小学校 4年 得川 小陽 (エガワ コハル)
(現 同校 5年)

【中学校の部】 応募数 49 点

- ③ 金沢市立鳴和中学校 1年 片山 結稀 (カタヤマ ユウキ)
(現 同校 2年)

【高等学校の部】 応募数 24 点

- ④ 石川県立金沢辰巳丘高等学校 1年 宮本 葵 (ミヤモト アオイ)
(現 同校 2年) ※欠席
- ⑤ 石川県立工業高等学校 2年 川端 美咲 (カワバタ ミサキ)
(現 同校 3年)
- ⑥ 石川県立工業高等学校 1年 前川 直緒 (マエカワ ナオ)
(現 同校 2年) ※欠席

①



②



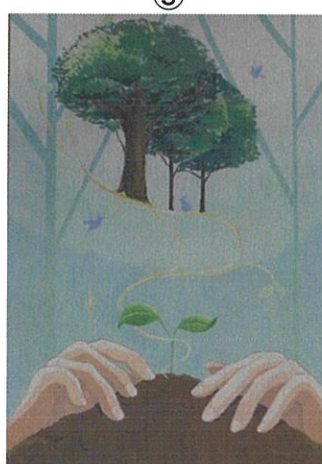
③



⑥



⑤



④





ミス日本とは

ミス日本コンテストは、**日本らしい美しさ**を備えた女性を育成・輩出し、より良い社会を築くことを目指しています。

1950年に第1回が開催され、日本で最も歴史あるコンテストです。審査では外見はもちろん、**教養などの内面や、将来の目標への努力・行動を重視**しております。そのため、出場者には日本の歴史や道徳、お能やお茶、浮世絵など30講座にも及ぶ勉強会が提供されており、**育成の性格を持ったコンテスト**です。

これまで芸術、学問、ビジネス、政治、アナウンサーや女優、モデルなど様々な分野で活躍する女性を多数輩出しており、受賞者たちの将来に期待がかかります。

2023ミス日本みどりの大使



未来に繋がる豊かな緑を守り育ててきた取り組みや、生活に根ざした日本の木の文化の大切さと素晴らしさを伝え、みどりと木への親しみを広める役割を担います。

※2023年より名称を「みどりの大使」へと変更し、受け継がれました。

上村 さ や 香 KAMIMURA Sayaka

「作詞作曲、そして歌うことが、私の生きがい」

生まれと育ちは東京・浅草。木の街並みと職人が身近な下町で育ち、かんざし鋳師を祖父に持つ中で、木への親しみを感じるとともに、職人氣質も受け継いでいます。

現在は、身近な神社や公園を訪れて、木漏れ日を撮ったり、甥っ子と遊んでおり、緑にも親しんでいます。また、特技のギター弾き語りでは、都市公園から森に囲まれたレジャー施設でのライブ経験があり、子供たちのリクエストに即興で応えて演奏するなど、アウトドアのライブも大好きです。

中学生から軽音楽部にて音楽に没頭。学生時代にメジャーデビューを果たすものの、大学の卒業と同時に契約は終了。しかしながら、自らを見つめ直す中で、**自らの軸は音楽にある**と確信し、新たな挑戦を開始。ミス日本への挑戦もその一つで、再起を志し、人生を賭けての再チャレンジに覚悟を決めたまっすぐな女性です。

特技のギター弾き語りでは、オリジナル曲「スクロールがやめられない」が**TikTokで520万再生を記録**しており、**若者同世代の共感を呼んでいます**。また、作詞作曲など言葉を紡ぐことが大好きであることに加えて、大学・大学院でメディアコミュニケーションを学んでおり、その知見を活かしたSNS等のコミュニケーションも精力的に取り組んでいます。

今後はシンガーソングライターやラジオDJなど、聞き手の心に響くメッセージを志しています。みどりの大使として行く先々で、思いや経験をメモディーにさせるような活躍が期待されます。

一度の挫折から立ち直り、改めて歌と向き合い直して再チャレンジする彼女の眼差しには、心に決めた道を歩もうとする情熱とガッツに溢れています。

一般社団法人ミス日本協会 TEL 03-5323-0781

〒160-0023東京都新宿区西新宿2-2-1京王プラザホテル南館9階



生年月日	1999年 1月19日生まれ
出身地	東京都
職 業	慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 修士2年
サイズ	T 162.0 Shoes 24.0
特 技	ギター弾き語り/作詞作曲
趣 味	健康食品探し/動画編集/散歩
将来の希望	ラジオDJ/シンガーソングライター/アナウンサー
座右の銘	成功にこだわるな、成長にこだわれ



ミス日本協会は国連が定めた「SDGs(持続可能な開発目標)」のうち、女性の活躍推進を含む課題4,5,6,14,15への貢献をコミットメントしています。

第37回

県民

みどりの祭典

4月29日(土・祝) 10:30~14:30

石川県森林公園

緑化の広場



1) 式典 (11:30~12:00)

- いしかわ森林環境功労者表彰
- 緑の少年団活動発表
- 緑化苗木無料配布
(12:00頃~のとまりつつ等：先着400名)など

- 国土緑化運動・育樹運動の標語及びポスターの特選表彰
- ミス日本みどりの大使演奏

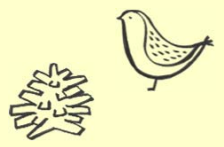
2) 催しもの (10:30~14:30)

- 国土緑化運動・育樹運動ポスターの展示
- 緑化苗木配布(J-ヤ等)
- 間伐材と竹で遊ぼう
- 石川の森と木!ゲーム大会
- しいたけ植菌体験
- もりもり鍋無料配布 など



出展ブース

- 緑の募金
- バードコール作り
- 河北湯ゆうきの里 (堆肥等販売)
- 野点 (のだて)
- 木製キーホルダー作り
- 手作り木工作 など



* 行事内容については一部変更をすることがあります。苗木配布はなくなり次第終了となります。